

NGO・NPOの環境保全活動を支援します。

No. 32

地球環境基金便り

特集 環境とCSR



環境とCSR

CSR

CSRとは「Corporate Social Responsibility」の略。日本語では「企業の社会的責任」と言われます。CSRは、法令遵守はもちろんのこと、事業と密接な関係を有する製品・サービスの安全確保、地球環境・廃棄物リサイクル対策を含めた環境保護、労働環境改善、人材育成、人権尊重、腐敗防止、公正な競争、地域貢献、地域投資やメセナ活動（芸術文化の支援活動）、フィランソロピー（社会貢献活動）など、様々な活動に及びます。その中で今、多くの企業がCSRの最重要課題として掲げているのが「環境」です。持続可能な社会の実現のために、事業活動、また、社会貢献活動を通じて、企業による様々な環境への取組が進められています。

Contents

特集 「環境とCSR」

巻頭インタビュー……

3

末吉竹二郎さん

企業や消費者が、環境問題とどう立ち向かうかが問われる時代に

CSR・環境活動の取組……

6

企業の社会的責任として

「環境」に取り組む企業が増えています

〈ケース・スタディ〉企業の取組……

7

シャボン玉石けん株式会社、シャープ株式会社

京都中央信用金庫、株式会社トーカイ

地球環境基金のサポーター……

11

〈感謝状贈呈者〉……

奥野製薬工業株式会社、JNC株式会社

〈寄付事例〉

東京ベイ信用金庫

助成団体レポート……

12

(特活) 中部リサイクル運動市民の会

「五位一体」で進める循環型社会

市民が無理なく参加できる仕組みづくり

地球環境基金をご支援くださった方々……

14

スマイル・エコ・プログラムの紹介 ほか……

16

表紙

シャボン玉石けん株式会社

▼ <http://www.shabon.com/>

東京・日本橋で毎年行われている「橋洗い」では、シャボン玉石けん株式会社のEM石けんが使われている。周辺住民や企業のほか、同社社員も参加して道路や欄干を磨く。

写真提供…名橋「日本橋」保存会



企業や消費者が、環境問題と どう立ち向かうかが問われる時代に

国連環境計画（UNEP）の金融イニシアティブ特別顧問であり、テレビ番組や講演などで活躍されている末吉竹二郎さん。地球温暖化が深刻化する中、企業はCSRと環境にどう取り組んでいけばいいのかをお聞きしました。

社会的責任は本業の中で

CSRや企業の環境への取組が、最近、注目されるようになってきましたが、そもそも企業は、なぜCSRや環境問題を考えなければならないのかというところからお話しましょう。

分かりやすい例として「株式会社」という組織がありますね。もし、あなたが株式会社を設立して事業を行った場合、仮に経営が失敗しても損失は出資した資本金までです。金銭面では、それ以上の個人的な追及はされません。しかし、同じ事業を個人で行い、

多額の借金を抱えたら、あなたは一生借金の返済に追われることになっていきます。国籍も、個人では一つしか持てませんが、企業は子会社をつくれば、日本国籍のほか複数の国籍を持つことができます。

なぜでしょうか？ それは、株式会社に特典を与えることで、新規事業のリスクを軽減してあげること、より多くの企業家が社会が必要とするサービスや商品をビジネスとして始めることで、結果として、私たちの社会をより豊かにしてくれるからなのです。つまり、ビジネスはその始まりから



「地球は山ほどの問題を抱えています、NGO・NPOは、その問題を指摘し解決していく世界の良心です。社会の声を代弁する信頼の高い存在だという高い志を持って活動していただきたいと思います」(末吉さん)

社会のために存在する。それが原点であり、出発点です。こう思えば、本業の中で社会的責任を果たすことは当然であり、社会のために本業を発展させるのが本来のCSRなのです。

温暖化対策に お金を回していこう

ここに来てCSRや環境が大きく取り上げられるようになったのは、20世紀の経済成長至上主義の下でのビジネスが、地域や社会に負荷をかけ過ぎた結果、地球環境が限界に達しつつあるという危機感があるからです。地球

がまだ豊かで余力が十分にあったときは、利益を上げることに専念しても、それでもよかった。しかし、今はお金のもうけ方、つまり、「どうやって利益を上げ、どうやって従業員を働かせ、どうやって資源を調達し、どうやって社会的責任を果たしているのか」が問われています。

仮に、あなたが銀行の支店長だとし、二人の経営者がお金を借りに来てとします。一人は環境問題に熱心で、温暖化対策にコストを掛けている分、利益は少ない。一人は環境に無関心で、ひたすらお金もうけをしていて財務状

況もいい。さて、どちらにお金を貸しますか？ 一昔前であれば、お金をもうけていて、貸したら必ず返すし手数料の支払いもいいところに、あなたは支店長としてお金を貸していたはずです。でも、これからはそうはいきません。

金融機関は社会のお金をどこに流すか、その決定権を持つ大切な役割を担っています。その金融機関が、環境なんてどうでもいいと思つたらどうなるでしょうか。もっと困った状況に追い込まれます。そうではなくて、もっと積極的に温暖化を和らげ、温暖化による被害から市民や経済を守るために、お金を回していかなくてはならない。そういう時代に来ているのです。

消費者も環境視点で 企業の選択を

ビジネスは、サービスや商品を提供する人と、それを利用する人、買う人つまり製造者と消費者がいて成り立つものです。その意味で、今は企業のみならず私たち消費者も非常に責任を問われる時代です。ただ安いから、カッコいいからと、そんなことばかり考えて消費を続けていると、自分の首を絞めることになります。



大きくて箱に入らなかったきゅうりと
小さくてより分けられたサツマイモ

例えば、出荷するときの箱に入らない規格外のアスパラガスやきゅうりは、店頭に並びません。長かったり短かったり曲がったりしたきゅうりは消費者が好まないという理由からです。捨てられるきゅうりは病気でもなく味が劣るわけでもありません。形に違いがあるのは農作物にとっては当たり前です。その農産物をまるで工業製品と同じように考え始めてしまったのです。

これは消費者の責任であると同時に、そういう消費者を育ててきたビジネスにも責任があります。企業は、消費者が適切な判断ができる情報を提供してきたのでしょうか。今、企業には適正な情報を消費者に出すことが強く求められています。既に、商品のラベルに環境情報などが書かれる時代が始

カーボンオフセット

ひとくちメモ

末吉さんは、一般社団法人日本カーボンオフセットの代表理事も務めている。

「日本は、年間で一人平均 10 トンの CO₂ を排出しています。自分だけの努力では削減できないこの CO₂ を、お金を支払うことにより、別の場所、別の人に削減してもらう仕組みがカーボンオフセットです」(末吉さん)



詳細は、日本カーボンオフセットのウェブサイトへ。

▶ <http://www.co-j.jp/>

価値観や社会が変わっていく

まっています。

こうした変化の時代においては、消費者も今までの商品の選び方を考え直し、環境に配慮する企業を積極的にバックアップしていくことが求められていますし、結局、その消費行動が自分たちを守るようになっていくのです。

これからの世の中では環境情報開示の義務化が進みます。また、経済や社会が一層グローバル化の中で提供情報の統一化や標準化も進むでしょう。

さらに、企業の財務情報の中に環境情報が組み込まれるといった統合化も進む。これらの義務化、標準化、統合化が進展すれば、消費者は企業に対する



環境に配慮したマークがついた商品を選んだり、リサイクルを促進するマークにのっとって分別したり、消費者も環境を考えるべき時代に



すえよし たけじろう

1945年、鹿児島県出身。東京大学経済学部卒業後、三菱銀行(現・三菱東京UFJ銀行)入行。94年にニューヨーク支店長、取締役。96年に東京三菱銀行信託会社(NY)頭取。98年に日興アセットマネジメント副社長に就任。退任後、2003年に国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)特別顧問に就任。テレビ番組のレギュラーコメンテーターとして活躍。現在では東京大学大学院非常勤講師を務めるほか、環境問題やサステナビリティ・CSR分野において、講演や執筆活動を精力的に行っている。一般社団法人日本カーボンオフセット代表理事。

適切な判断ができるようになります。

企業にとっても、消費者のみならず、投資家や銀行や、さらには、ビジネスパートナーなど社会全体からきちんと評価されるようになるわけですから、いい話といえます。

これからは明らかに価値基準が変わっていきます。本誌の前号で紺野美沙子さんがGNH(国民総幸福量)の話をしていましたが、もうGDPでものを判断する時代は終わったということですね。子どもが昼間、家の周りで遊んでいても何の心配もいらない。お父さんが夜道をほろ酔い気分で歩いて安心して家に帰れる。この安全さはGDPに入っていますか？

タイやオーストラリアの洪水やア

メリカの竜巻など、世界では温暖化が原因と思われる異常気象による被害がずいぶん出ていますね。東日本大震災の後、これまでの我々の価値観がどこか間違っていたのではないのか、多くの日本人が思い始めたのではないのでしょうか。物の豊かさだけが幸せをもたらすとは思えない、社会を変えていかなくてはいけないと、人々が言い始めましたよね。

企業も私たちも、それぞれの立場でこの問題にどう立ち向かうかが問われています。自分たちのビジネスは、自分たちのしていることは、社会の問題解決という視点から見たときにどうあるべきか。ぜひ考えていってほしいですね。

CSR・環境活動の取組

製品やサービスの提供や雇用の確保など、経済社会の発展に重要な役割を果たす企業の活動。近年は、資源の採取やCO₂の排出、ごみの廃棄など事業活動による環境への負荷が意識され、CSRの一環として、事業活動や社会貢献活動を通じた環境への取組を積極的に進める企業が増えてきています。そのような取組の中から、ここでは4つの企業の取組を紹介します。

企業の社会的責任として「環境」に取り組む企業が増えています

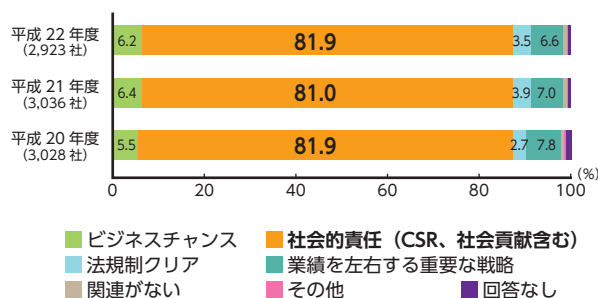
環境省の「環境にやさしい企業行動調査」(平成22年度)によれば、「企業の環境への取組と企業活動のあり方についてどう思うか」という設問に対して、回答した企業(2923社)の約82%が、「社会的責任(CSR)である」と答えており、多くの企業が、環境への取組を「企業の社会的責任」と考えていることがうかがえます。また、回答企業の約77%が環境に関する経営方針を策定しています。

環境への取組は企業によって様々ですが、具体的な取組として、事業活動について環境パフォーマンス評価や環境会計、環境マネジメントシステムを導入したり、自社の製品やサービスについて環境ラベリングやライフサイクル・アセスメント、環境適合設計を導入したりするといった方法があります。いずれも、事業活動における環境への負荷を把握・評価し、消費者や投資家、行政などのステークホルダー(利害関係者)の理解と協力を得ながら、環境負荷削減のための対策を進める有効な手法です。こうした環境への取組について広く社会に公表していくため、「環境報告書」を作成する企業も増えています。

また、事業活動の中にとどまらず、地域活動や社会貢献活動を通じて、企業市民として環境保全や環境教育などに取り組む活動も活発に行われてきています。

※太字の言葉はキーワード欄を参照。

環境への取組と企業活動のあり方



(出典：環境省「環境にやさしい企業行動調査」平成22年度)

キーワード

環境パフォーマンス評価

企業などが、事業活動などで自らが発生させている環境への負荷やそれに係る対策の成果(環境パフォーマンス)について、定性的(性質・傾向)・定量的(貨幣または物量単位)に評価する手法。

環境会計

企業などが、事業活動での環境保全のために投じたコストと、その活動によって得られた効果をできる限り定量的に測定し、その結果を利害関係者に情報公開する仕組み。

環境マネジメントシステム

企業などが、経営や運営の中で環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくための工場や事業所内の体制・手続きなどの仕組み。

環境ラベリング

製品やサービスなどの環境情報を提供するためのラベル。

環境ラベルの一例



統一省エネラベル



エコマーク



間伐材マーク



グリーン・エネルギー・マーク

ライフサイクル・アセスメント

製品・サービスによる環境負荷の低減を図るため、原料採取から製造、廃棄に至るまで、製品・サービスのライフサイクル全体にわたって発生する環境への負荷(資源やエネルギーの消費、環境汚染物質や廃棄物の排

出など)を、科学的、定量的、客観的に評価する手法。

環境適合設計

製品の設計から、材料の調達、生産、流通、使用およびサービスの提供、廃棄、リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を捉えて、環境負荷を可能な限り低減することを目指して、製品やサービスを設計すること。

環境報告書

事業活動に伴う環境配慮などの状況を取りまとめ、企業が一般に公表する報告書。「CSR報告書」「環境・社会報告書」「サステナビリティ報告書」などのように、環境以外のCSR活動の情報と一緒に取りまとめられる場合もある。

「健康な体と きれいな水を守る」を理念に



地元の小学生を対象にした出張授業では、石けんと合成洗剤の見分け方などの実験を行う

公害克服都市、北九州市の一企業として、企業の特性を生かした社会貢献活動に取り組むシャボン玉石けん株式会社。本業においては、1974年、身体や環境への負荷が懸念されていた合成洗剤の販売をやめ、無

添加石けんの製造・販売に切り換えました。

「川や海に流れた生活排水に含まれる石けんは、短期間で水と二酸化炭素に分解されます。石けんカスは微生物の栄養源に、最終的には魚のエサとなり自然界の循環に溶け込んでいくので、環境にやさしいのです」(マーケティング部) 無添加にこだわった製品を販売する一方で、同社は、「健康な体ときれいな水を守る」を企業理念に、石けんの持つ効果を社会の様々な分野に生かすための活動も行っています。

2009年に開設した「感染症対策研究センター」では、産業医科大学や広島大学など外部から研究者を招

き、病原微生物と石けんの関係を研究。手肌へのやさしさはもちろん、インフルエンザなどの感染症対策となるハンドソープの開発などを進めています。また、11年には北九州市立大学、九州工業大学との産学連携で「石けんリサーチセンター」を

設立。人体に安全で生分解性が高い石けんを学術的に研究しています。「石けんを学術的に研究する専門組織は世界でも珍しく、研究を重ね、その成果を化粧品や家庭用品はもちろん、新分野にも応用することで、将来の科学技術や社会生活、地球環境に貢献したい」(同)

また、同社は、石けんを介した地域貢献活動にも積極的です。

地元・北九州では、小学校で



周辺住民や町会、企業などから毎年1500人が参加する日本橋の「橋洗い」
(写真提供：名橋「日本橋」保存会)

石けんと合成洗剤の違いについて学ぶ出張授業を実施。子どもたちの環境への意識を高める取組を行っています。

東京・日本橋の「橋洗い」では、同社のEM(※)「石けんが使用され、社員も参加して道路や欄干を磨いています。せつかく橋をきれいに洗っても、その排水が川の水を汚したのでは意味がないという考えから、主催する名橋「日本橋」保存会は、シャボン玉のEM石けんを採用したそうです。11年で架橋100周年を迎えた日本橋。その歴史も、シャボン玉の石けんが支えています。



シャボン玉石けん株式会社

〒808-0195 福岡県北九州市若松区南二島 2-23-1

URL ▶ <http://www.shabon.com/>

* EM (Effective Micro-organisms)：有用微生物群。善玉菌の集合体のこと

シャープ株式会社

環境・ものづくりの芽を育てる NPOとの協働による環境授業

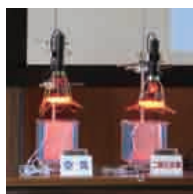
エネルギーをつくりだす「創エネ」の太陽光発電とともに、技術力を駆使した環境性能の高い製品の開発・普及に取り組むシャープ株式会社。今年、2012年に創業100周年を迎える同社は、「エコ・ポジティブ・カンパニー」という企業ビジョンを掲げ、環境問題に取り組んできました。

「製造業として、事業の中で環境への負荷は必ずつかかってきます。我が社が強みとする省エネ製品や太陽光発電といったものづくりを通じて、環境への負荷を大きく上回るような環境への貢献をしていきたいです」と話すのは、CSR推進本部社会貢献推進グループチーフの阪井嘉英さん。

また、同社は本業だけでなく、

く、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。その活動の一つとして、06年からNPO法人気象キャスターネットワーク（※）と協働で実施する小学校での環境教育があります。「地球温暖化と新エネルギー／リサイクル」をテーマとして、気象キャスターが科学的なデータを使い地球温暖化の授業を行い、それを解決するための新エネ

地球温暖化の授業では、二酸化炭素と空気を温め、温度差を比較して、温暖化の仕組みを理解する



環境授業では現場の社員がエコナビゲーターとして講師を務める

活動を広げています。「環境授業をより多くの小学校に広げたいと思っても、NPOだけではなかなかできません。シャープさんと協働することで、私たちの活動も広がりました」と、気象キャスターネット

ルギーやリサイクルについて、シャープの社員がエコナビゲーターとなり、太陽光発電の原料を見せたり、太陽電池の実験などを通して解説したりします。

このような環境教育の授業は年間500校で実施され、これまでの累計は2500校を超えました。08年からは、アメリカや中国をはじめとした海外にも

トワーク理事長の藤森涼子さんは話します。

「私たちも気象や温暖化に関するNPOの専門的な知識・見識を勉強させてもらっています。子どもたちにとっては環境を学ぶだけでなく、理科に興味を持つたり、気象キャスターや当社の社員の仕事に触れ、自分の将来の仕事を考えるきっかけになったりもしているようです。」

ものづくり企業としては、この授業を通して、理科好きの子どもが増えて、ものづくりを担う理系人材がより多く育ってくればうれしいです」（阪井さん）



実物の太陽光パネルを使って発電の仕組みを実験



シャープ株式会社

〒545-8522 大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

URL ▶ <http://www.sharp.co.jp/>

* NPO法人気象キャスターネットワーク：テレビやラジオで活躍する気象キャスター・気象予報士が気象・環境・防災教育に取り組むNPO。2004～06年地球環境基金助成団体。

地域のお客様と一緒に地球環境に貢献 「特別金利付エコ定期預金「地球がうれしい」



小さな親切運動「鴨川クリーンキャンペーン」に参加しました

京都中央信用金庫（本社・京都府）は、京都府南部を中心に滋賀県・大阪府・奈良県の一部を営業地区として地域の中小企業や個人の皆様の繁栄を共通理念に経営する協同組織の金融機関です。1940（昭和15）年の創立以来、地域社会の発展に寄与することを社是とし、地域の方々からお預りしたご預金は、

地域経済や事業の継続的な発展のために、地域の中小企業やベンチャー企業など資金を必要とされているお客様に融資しています。

CSR活動については、地域文化の育成と振興、環境問題への取組、社会福祉活動などに力を入れています。特に、京都は、1997年12月に「気候変動枠組条約第3回締約国会議（COP3）」が開催され、「京都議定書」が採択された地でもあり、同金庫では以前から、環境問題に積極的に取り組んできました。

2010年4月には、創立70周年記念事業の一環として、環境マネジメントの国際規格ISO14001を本店ビルを認証範囲として取得し、電



特別金利付エコ定期預金「地球がうれしい-2011-」のチラシ

気使用量の削減などに取り組んでいます。また、営業車への電気自動車の導入や屋上緑化、太陽光パネル、全館LED照明の設置など、環境にやさしい店舗づくりを目指しています。

また、地球環境保全推進のため、特別金利付エコ定期預金「地球がうれしい」など、独自の商品づくりにも取り組んでいます。これは、本商品の販売終了後、残高の0.015%に相当する額を同金庫が地球環境基金に寄付するというものです。ご

契約者の負担なく環境保全にも貢献すること

ができます。2010年度に引き続き、2011年度も本定期預金を販売し、地球環境基金へご寄付いただきました。

2011年度に販売した本定期預金は、東日本大震災の影響により地域の皆様の環境問題の関心の高さから多くのお客様に支持され、販売総額の70億円が販売から約1か月半あまりで販売終了となりました。

同金庫では、「On Your Side 地球がうれしい」をスローガンに、地域社会ひいては地球全体の環境保全活動に、積極的に継続的に取り組んでいく方針です。



環境再生保全機構 理事長の湊（右）から京都中央信用金庫の布垣理事長（左）へ感謝状を贈呈しました



京都中央信用金庫

〒600-8009 京都府京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町91番地

URL ▶ <http://www.chushin.co.jp/>

株式会社トーカイ

ヘルスケアと環境の分野で 社会貢献を目指す



新素材の手術用リネンの滅菌ルーム

『人』と『地球』の『清潔と健康』をめざす」を経営理念とし、総合サービス事業を展開する株式会社トーカイ。同社は、レンタル事業の拡大などによって、循環型社会の形成や資源の有効活用に積極的に取り組んでいます。

素材の開発と、クリーンルームでのクリーニングを行う専用洗濯工場の建設や、当社と病院間でのオペレーションシステムの確立によって、滅菌してリユース可能な手術用リネンを提供。衛生面の問題から使い捨てが主流だった手術用リネンのリユースを可能にすることで、医療廃棄物の削減に貢献しています。

また、玄関マットやモップ、エアータオルや空気清浄機など、業務用品から家庭用品を扱う「リースキン」事業では、「クリーン&リユース」を合言葉に、リサイクル資源を利用し、最後までリユースするシステムを採用しています。さらに、クリーニングで発生する汚水も、排水処理施設で浄化することで、環境への付加を低減させる取組を

行っています。

本業と同じく社会貢献活動においても、「ヘルスケア」と「環境」の分野に重点を置く同社。健康の分野では、調剤薬局事業のたんばば薬局が、処方箋受付1回につき1円を、日本骨髄バンクに寄付。また、難病と闘う子どもたちの夢を応援する世界的ボランティア団体「メイク・ア・ウィッシュ」への店頭募金も行っています。

環境の分野では、愛知県、岐阜県、三重県を営業エリアとして水の宅配サービスを行うアクアクララ中部が、ウォーターボトルの販売1本につき1円を、地球環境基金に寄付しています。

「アクアクララ中部の



アクアクララのボトル
1本につき1円が地球環境基金に寄付されます

原水は深い地層の地下水です。水は地球の恵みであり、当社は、その恵みを後世に向けて守り続けることも企業活動の一環だと考え、寄付を始めました。当社の社会に果たすべき役割は、リユースを基本とした当社のビジネスを拡大することで、限られた資源の有効活用や環境保全につなげることです。その役割を果たすためにも事業活動に邁進し、併せて寄付や募金活動を行っていききたいと思っています（アクアクララ中部・竹中さん）



▶地球環境基金の感謝状贈呈
(岐阜新聞平成23年10月25日朝刊(岐阜新聞提供))



株式会社トーカイ

〒500-8828 岐阜県岐阜市若宮町9丁目16番地
URL ▶ <http://www.tokai-corp.com/>



地球環境基金の「サポーター」の方々をご紹介します (敬称略)



感謝状贈呈者

地球環境基金では、一定額以上のご寄付をいただいた方へ、感謝状を贈呈しています。

感謝状
みどり

奥野製薬工業株式会社、JNC 株式会社

化学的研究開発を通じて、工業薬品から食品添加物まで多岐にわたる製品を製造・販売する奥野製薬工業株式会社（本社：大阪府大阪市）と JNC 株式会社（本社：東京都千代田区）。この2社からは、食品ロスの削減を目指し共同開発された食品保存料の売上げの一部を地球環境基金にご寄付いただきました。



● 感謝状贈呈条件

※感謝状「そら」「みどり」につきましては、2009年10月以降、入金が確認された方から随時発行しております。

感謝状	ほし	そら	みどり
個人	20万円以上、または累計 50万円以上のご寄付	累計 20万円以上のご寄付	累計 5万円以上のご寄付
団体	50万円以上、または累計 100万円以上のご寄付	累計 50万円以上のご寄付	累計 10万円以上のご寄付

寄付事例

皆様の環境保全への思いをかたちにする地球環境基金への募金活動。その一例をご紹介します。

「宝くじの夢」と「環境への貢献」という2つの期待が込められた定期預金 東京ベイ信用金庫「ジャンボ宝くじ付夢定期 eco」

東京ベイ信用金庫（千葉県市川市）が販売する「ジャンボ宝くじ付夢定期 eco」は、購入者にプレゼントされるジャンボ宝くじが末等（300円）に当せんした場合、お客様自身が地球環境基金にご寄付いただける定期預金です。

平成23年度「サマージャンボ宝くじ」分からは、122名の方からご寄付をいただきました。

▶ キャンペーンポスター



ご支援いただいた方々 (五十音順・敬称略)

アクツ セツコ
アサオ ミユキ
アサノ ヒデオ
アベ スミイ
アライ ヨリコ
アイジマ ヒロユキ
アイズカ ミツジ
イコウガ ノリコ
イシイ タカヨ
イシイ ヤスオ
イシカワ ヒロシ
イシザカ シュンイチ
イシヤマ シュウコ
イシヤマ ヒロコ
イトウ セツコ
イナバ トシハル
イノウエ ヨシジロウ
イワモト サトル
ウキヤ ノリコ

ウダガワ タケアキ
ウダガワ トシコ
エグチ カズユキ
エンドウ イクコ
オイカワ ミキオ
オオクボ タケイチ
オオタ シゲル
オオタニ ススム
オオツカ ヒデオ
オオツカ マスミ
カモシタ シゲヨシ
カワグチ ヒロコ
カワシマ サチコ
キタムラ コウキ
キトウ タツオ
クメカワ タダシ
クメカワ ミズエ
コガ テルカズ
コクバ カズミ
コジマ トモコ
コジマ マサツグ

コジマ リツコ
コバヤシ ヤエコ
コヤマ シズコ
コヤマ タダシ
コンドウ ヨシアキ
サイトウ アキコ
サカモト アツシ
サカモト カツヒロ
ササキ トシロウ
サトウ カズユキ
サトウ トミコ
シノザキ ノリコ
シマムラ カヨコ
シンカワ マサトシ
スガワラ ヒデオ
スゴウ ケイイチ
スズキ チヨ
スズキ ヒデオ
スズキ マルミ
スミヨシ フミトシ
セキネ シノブ

ソメヤ ヨウコ
ダイドウジ シズコ
タカイズミ カツマサ
タカシマ ヨシジ
タカシマ ヨシミ
タカハシ キヨコ
タカハシ ヒデキ
タカハシ マサノスケ
タカハシ ミネタロウ
タナカ カズエ
タナカ クミコ
タニ ヒサコ
タノウエ フミコ
チバ ヤエコ
チバ ユウジ
ツチダ モトユキ
テラサワ スミオ
ナガオ ヨシコ
ナガクラ ヨシノリ
ナカザワ ミサコ
ナゴヤ スズコ

ネモト マサミチ
ネモト ミスズ
ハヤシ ジュンコ
ハラヤマ チイコ
ハルハラ ヤスヒコ
ヒグラシ ヤチヨ
ヒダ フミオ
ヒラバヤシ ミエコ
フジタ ヒロユキ
フシモト タツミ
ホンジョウ キンイチ
マスダ トシコ
マツザワ セツコ
マツハシ アツコ
マツマル コウセイ
マツモト アツコ
ミウラ カズコ
ミカハラ チエコ
ミヤヒラ ヒロミ
ヤザワ ヤスエ
ヤナギ ノリオ

ヤノ カズコ
ヤマガタ ジュンジ
ヤマガタ トモコ
ヤマグチ ヒロコ
ヤマベ サチコ
ヤマモト シゲコ
ヤマモト マリコ
ユアサ セイイチ
ヨウメイ アキコ
ヨウメイ ケンジ
ヨシダ キョウコ
ヨシハラ ヒデノリ
ヨネダ エミ
ワカバヤシ カズエ
ワダ ヒロシ
ワタナベ コウキチ
ワタナベ ハルミ
ワタナベ フミオ
ワタナベ ミツコ

特定非営利活動法人 中部リサイクル運動市民の会

「五位一体」で進める循環型社会 市民が無理なく参加できる仕組みづくり



市民の会発足間もない1981年、街中を歩き、空き缶回収を呼び掛ける代表（現・理事）の萩原さん（写真中央）

名古屋市内全域に資源回収拠点を設け、循環型社会づくりに取り組む「特定非営利活動法人中部リサイクル運動市民の会」（以下「市民の会」）。「リサイクル」という言葉もまだ辞書になかった1980年、「できることから始めよう」と有志が集まり空き缶回収を始めました。地道な活動を支えてきたのは、市民や企業などとのパートナーシップです。

「リサイクル」から「リユース」中心のライフスタイルへ

名古屋市では1999年の「ごみ非常事態宣言（＊）」以降、市民や行政、企業、NPOの協働の下でリサイクル活動が進められ、その後10年間で約37%の減量（ごみ処理量）を達成しました。2005年には愛知万博も開催され、市民の環境意識が徐々に高まる中、次に求められたのは、家庭から出る不用品を地域で循環させる「リユース」への取組でした。

市民の会では2009年に、1991年から開設している資源回収拠点「リサイクルステーション」に地域循環拠点「リユースステーション」を併設しました。現在は、市内44か所の「リユース&リサイクルステーション」を運営するほか、2010年と11年には、週末でも持ち込みができる常設の拠点「エコロジーセンターRe☆創庫」をオープンし、資源のリユースを進めています。「目指したのは誰もが

参加できる仕組みづくりです」と語るのは、代表理事の一人、永田秀和さんです。

「既存のリサイクルシステムを活用することで、これまでリサイクルに積極的に取り組んできた方がスムーズにリユースに参加できます。その拠点となるステーションの運営では、2009年度からの地球環境基金の助成を役立てることができました。最近では、『リユースとリサイクルの違いは？』『どのようなものがリユースで

「五位一体」で進めるリユースしやすい環境

きますか？』といった問い合わせが増えており、リユースを意識し行動する方が増えていると実感しています」

市民の会が活動方針としているのが「五位一体」です。市民・企業・行政・メディア・NPOの5つのセクターが、パートナーシップで活動を進めています。

リユース&リサイクルステーションでは、「市民リサイクラー」と呼ばれるボランティア60人が交代で活動しています。主に50代、60代の主婦で、市民が持ち寄る資源の受け入れを担当します。ステーションが開設されるのはスーパーの駐車場で、スーパーにお願いし、場所を提供してもらいます。買



エコロジーセンター「Re☆創庫 春日井」の店内。月平均で約1800人の利用があり、22.5トンの資源回収量、60万円（資源売却益とリユース品の売上げの合計）の売上げがある

＊ 名古屋市「ごみ非常事態宣言」：20世紀中（2年間）で20%、20万トンのごみ減量を目標に、家庭系ごみでは、びん・缶収集の全市拡大、集団資源回収などへの助成強化、プラスチック製・紙製容器包装の資源収集開始を実施した。



▲上：リユース&リサイクルステーションでは、リユース可能な古着、本、なべ・やかん類、陶磁器食器などを寄付してもらい、必要な人に無料または有料で提供する。2010年度は47会場で1344回開設。3297トンの資源回収量があった。下：ステーションは環境教育の場としても活用されており、多くの小中学生が見学に訪れる



▲折込みチラシ

い物ついでにステーションを利用してもらうためです。

「ステーションでは、市民からの問い合わせに市民リサイクラーがその場でアドバイスするなど、利用者とのふれあいがあります。なじみの利用者との談笑も、互いにとつての楽しみになっているようで、これも資源を出しやすい環境づくりといえます。市民の会が回収できる資源量は市全体の1%にすぎませんが、利用者と市民リサイクラーとのこうした



関係は、活動を進める上で欠かせない要素といえます」(永田さん)

市民の会では、自前で発行するチラシのほか、地元の中日新聞への折込み広告でリユース・リサイクルを呼び掛けています。広告の制作や折込みに掛かる費用は、中日新聞の販売店などで組織される名古屋リサイクル推進協議会により賄われています。ステーション開設日の前日に折り込まれる広告の効果で、回収率は上昇しているといえます。

パートナー継続に向け 常に活動を見直す

パートナーシップとは、「互いが自立し、双方にとって必要な存在であることを常に示すこと」と語るのは、市民の会発足時の代表で、

企業との交渉に当たってきた理事の萩原喜之さん。
「地球環境に対する社会の意識がまだまだ醸成されていない時代は、今の社会にはないものを自分たちでつくっていくんだという考えで、活動を更



キリンビール株式会社と協働で実施している工場見学ツアーでの環境授業

社会の様々な構成員と一緒に行動することも重要です」

中部電力株式会社との協働による「記念日植樹券プレゼント」事業では、植樹券の当選者がコナラなどの苗木を自分や家族に贈ったり、緑化活動に取り組む国内外のNPOに寄付したりできます。10年間で5万5千人を超える方々と、累計22万本の木を植えました。

親子を対象にキリンビール株式会社と協働開催している工場見学ツアーでは、キリンビール名古屋工場内のエコ活動を見学するバスツアーと合わせて、市民の会が企画した地球温暖化防止がテーマの環境授業を行い、家庭でできる省エネを紹介しています。

「キリンビールさんからはスポンサーとしてご協力をいただいています。現在では一緒に事業を行い、文字どおりパートナーとしての関係が続け

ています。継続して支援をいただく場合でも、事業の先進性を常に示すなど、活動の意義を認めてもらうための努力が欠かせません」(永田さん)

企業による地域貢献への関心の高まりから、今ではスパー側から設置の申し出もくるようになったというリユース&リサイクルステーション。市民の会では今後、より効率的にリユース・リサイクルを行うため、家庭での資源の仕分け方をリサイクラーから市民に伝えるとともに、常設の拠点づくりを更に進めていきます。

特定非営利活動法人 中部リサイクル運動市民の会

〒460-0014 愛知県名古屋市中区富士見町9-16 有信ビル2階
<http://www.es-net.jp/>



代表理事の永田秀和さん(右)と市民の会発足時の代表で、現在理事を務める萩原喜之さん(左)

リユース&リサイクルシステムづくりのほか、環境に配慮したまちづくりを目的とした自治体における人材育成プログラムや環境計画づくり、環境学習施設運営のサポート、次代を担う人材育成を目的とした環境学習プログラムの企画・運営、小中学校での出前授業などを手掛ける。



国・地方公共団体

有田川町 清水行政局 住民環境課
田舎館村役場 厚生課
いの町役場 吾北総合支所 住民福祉課
茨城県 生活環境部 環境政策課
雲仙市役所 千々石総合支所
遠軽町役場 丸瀬布総合支所 地域住民課
雄武町役場 環境衛生係
大牟田市役所
小浜市役所 環境衛生課
尾鷲市役所 環境課
上富田町役場 住民生活課
函南町役場 環境衛生課
桐生市役所 環境政策課
草津市役所 環境課
郡上市役所 高鷲振興事務所 振興課
俱知安町役場 環境対策課
小平市ごみ減量推進実行委員会
佐伯市本匠振興局 市民サービス課
上越市役所
瀬戸内市役所 長船支所
大仙市役所 西仙北支所 市民サービス課
高砂市役所 生活環境部 環境政策課

高山市役所 水道環境部 生活環境課
東海村役場 環境政策課
東海村役場 自治推進課
土佐清水市役所
鳥羽市役所 環境課
富山市役所 環境部 環境政策課
中札内村役場
中津川市役所 生活環境部 環境政策課
那須塩原市役所 環境管理課
名張市役所 生活環境部 生活環境政策室
南陽市役所
東近江市役所 蒲生支所
日高町役場 日高総合支所 施設農林課
兵庫県庁 農政環境部 環境創造局 自然環境課
平田村役場
福岡町役場 住民生活課
富士市役所
豊後大野市役所 大野支所 総務市民課
真狩村役場 総務企画課
南アルプス市役所
南島原市役所
南房総市役所 建設環境部 環境保全課

その他

アドバンスクラブ
エコロジーマーケット実行委員会
一般財団法人環境情報センター
財団法人キープ協会
特定非営利活動法人 国際連合活動支援クラシックライブ協会
独立行政法人国立環境研究所 社会環境システム研究センター 環境経済政策研究室
財団法人自然環境研究センター
財団法人島根県文化振興財団
社団法人全国燃料協会
東京都立八王子拓真高等学校生徒会
独立行政法人日本原子力研究開発機構 地域交流課
日本大学高等学校・中学校
特定非営利活動法人登別自然活動支援組織 モモンガくらぶ

環境保全は人類の差し迫った課題です。無力な私に出来ることを考えていた時、“本 de 寄付” プログラムを知りました。少しは有益な事をしたのかなあ？
(個人：大山 弘様)

※このリストは、地球環境基金への振込通知書等に記載された名称・氏名に基づき作成しておりますので、個人および企業・団体等の区別につきまして必ずしも正確ではない場合があります。また、紙面の都合により、ご寄付・ご支援くださったすべての方々のお名前を掲載できない場合もございますので、ご了承ください。

平成23年7月から12月末日現在までの寄付金総額：1,372万9,076円(363件)

平成23年12月末日現在の造成額：140億5,773万4,989円

「地球環境基金」へのご寄付は、下記口座より受け付けております。お振込みの手数料は無料です。

銀行名	口座名称	口座番号
ゆうちょ銀行	地球環境基金	00190-0-664214

同一金融機関でのお振込みについては、取り扱い窓口でお申し出ください。

- ① 独立行政法人環境再生保全機構は、特定公益増進法人に指定されています。
- ② ゆうちょ銀行以外の銀行からお振込みいただく場合には、領収書が発行できません。領収書の発行を希望される方は、お手数ですが、地球環境基金部基金管理課(TEL:044-520-9606)へご連絡ください。

銀行名	支店名	口座番号
新生銀行	本店	0789699
三井住友銀行	東京公務部	3013615
三菱東京UFJ銀行	本店	7637448
みずほコーポレート銀行	本店	2413416
りそな銀行	赤坂支店	1023850

口座名称：独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金
預金種目：普通預金

※この他にも、クレジットカードを利用した寄付や、楽天銀行を利用した寄付が可能です。詳しくはウェブサイトをご覧ください。
地球環境基金の情報館 ▶ <http://www.erca.go.jp/jfge/>



地球環境基金をご支援くださった方々

地球環境基金に、平成 23 年 7 月から 12 月末までにご寄付・ご支援くださった方々は次のとおりです。
個人や企業・団体としてご協力いただいた方はもちろん、様々なイベントを通じて募金活動にご参加・
ご協力いただいた大勢の方々に深く御礼申し上げます。

(五十音順・敬称略)

個人

浅野 恭三	高木 千賀子
伊藤 一秀	塚越 鞠子
岩本 智子	中野 安則
大浦 久幸	長濱 直
大城 佳那	中村 亨
太田 絹枝	西久保 裕彦
大竹 定男	ネットオフ株式会社 お客様
大山 弘	
神野 政祐	農上 久仁雄
小西 みゆき	波田野 統之
小林 正平	原田 広巳
近藤 礼子	平野 康行
柴田 美喜子	牧 美穂
嶋元 誠	湊 亮策
杉本 光史	山崎 政純
杉本 正幸	吉田 実
スズキ ジュンコ	

株式会社植木組 東京支店

株式会社内田洋行 九州支店

株式会社エコノス

株式会社エルジェイ

株式会社大室明治也

株式会社沖縄ファミリーマート

奥野製菓工業株式会社 東京支店

荻田建設工業株式会社

株式会社カワサキ電通

京都中央信用金庫

キヨタ株式会社

三栄金属株式会社

株式会社ジェイアール西日本

デイリーサービスネット

JNC 株式会社

シチズンセイミツ株式会社 GS 事業部

株式会社ジャパנקリエイト

SUI INTERNATIONAL 株式会社

双日エアロスペース株式会社

株式会社クレディセゾン

株式会社そごう・西武

有限会社第一環境

株式会社橘フィナンシャルグループ

株式会社トカイ

日本ゲージ株式会社

日本リライアンス株式会社

ネットオフ株式会社

能勢電鉄株式会社

阪急阪神ホールディングス株式会社

株式会社ファミリーマート

ファミリーマート 美濃上条店

有限会社ふじ井

株式会社北海道ファミリーマート

株式会社毎日映画社

三井住友カード株式会社 東京法人営業部

三井住友海上火災保険株式会社

三菱 UFJ ニコス株式会社 CRM 推進部

コミュニケーション推進グループ

株式会社南九州ファミリーマート

地球温暖化ということを知り、気温の上昇で地球に生物が住めなくなるのではと思い、特に砂漠化防止が必要だと思うようになり、寄付を続けています。(個人：嶋元 誠様)

企業

アーク引越センター株式会社

株式会社アクアフィナンシャルグループ

株式会社アクセル

株式会社 EC ナビ

イーパートナーズ株式会社

有限会社インターリンク

「地球環境基金便り 32 号」読者アンケートにご協力ください

アンケートは、このページのアンケートはがき、及びホームページ「地球環境基金の情報館」のアンケートページ (<http://www.erca.go.jp/jfge/info/publicity/tayori/form.html>) において受け付けております。皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

Present

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、末吉竹二郎さんが代表理事を務めている一般社団法人日本カーボンオフセットの木製名刺立てと地球環境基金オリジナル・エコランチトートバッグをセットにして 5 名様にプレゼントします(応募締切:平成 24 年 8 月末)。当選者の発表は、地球環境基金のホームページ上で行う予定です。



エコとリサイクルをお手伝い

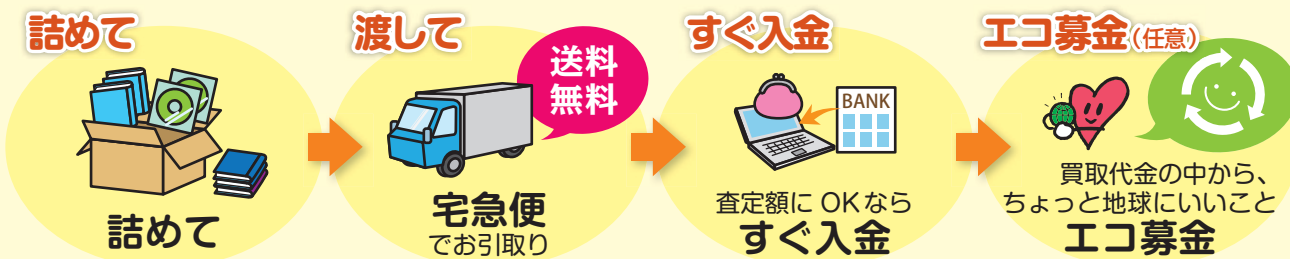
<http://www.erca.go.jp/jfge/donation/smile/>

スマイル・エコ・プログラム

送料無料の宅配買取にエコ募金を組み合わせたのが「スマイル・エコ・プログラム」です。買取1件につき、ネットオフ株式会社の負担により一定の金額が地球環境基金に寄付される取組です。また、買取代金から任意の金額を地球環境基金にご寄付いただけます。



● 宅配買取サービスのご利用方法



● 買取可能商品

本・CDコース				30点から買取		ブランド・ホームコース						1点から買取	
													
コミック & 書籍	CD	DVD	ゲームソフト	ブランド品	ブランド時計	金・プラチナ & 宝石	デジタル家電 & カメラ	携帯電話	フィギュア & ドール	楽器	ゴルフクラブ & 釣り具		

▶ お申し込み
(ネットオフ株式会社)

<http://www.ebookoff.co.jp/smile/>

☎ 0120-39-0202

Topics #1

平成23年度 海外派遣研修について

地球環境基金では、環境 NGO・NPO による国際協力活動を支援するため、その人材育成を目的として、海外派遣研修を実施しています。平成23年度の海外派遣研修では、(公社)日本環境教育フォーラムの企画運営のもと、インドネシアをフィールドとして、「開発途上地域において効果的な環境保全活動を実施する上で必要な、人と自然との共生のあり方について理解する」ことをテーマとした研修を実施しました。

長期コース(22日間)、短期コース(9日間)の計10名の研修生が、国立公園の視察、住民参加型の活動や先住民の伝統的知識の活用により環境保全を行う NGO・NPO、日本企業による CSR 活動地の訪問などを通じて、NGO・NPO が環境保全に果たす役割や政府、企業との連携について学びました。

研修後は研修報告会が行われ、研修生は成果報告をするとともに、課題として作成した「環境保全活動の模擬企画書」を発表。エコツアーやフェアトレード品の販売などが盛り込まれたこの企画書は、模擬のものでありながら、実現に向け関係先に協力を仰ぐ本格的なものでした。その結果、研修生10名のうち3名の企画の実現が決まり、2名は実現のための助成金申請に向け準備を進めることになりました。



Topics #2

地球環境基金の「特別助成」について

昨年に募集をした地球環境基金の「特別助成」では、今年6月にブラジルで開催される国連持続可能な開発のための世界会議(リオ+20)に関連する活動と、東日本大震災に関連する環境保全活動を支援するための活動に対する助成を行っています(内定団体17件、総額3,100万円)。